

## <自由集会>

日時：2019年6月12日（水）18:30～20:30

会場：後日お知らせ致します。

### 自由集会1：「事故・災害時における緊急環境調査に向けて」

オーガナイザー 日本環境化学会 災害時調査手法部会、中島大介（国立環境研究所）、中田晴彦（熊本大学）、上野大介（佐賀大学）、宮脇 崇（福岡県保健環境研究所）

概要：大地震、洪水などの災害発生によって生じる有害物質の揺曳、それに伴う環境汚染の監視に関して、日本環境化学会災害時調査手法部会では検討を重ねてきた。一方で、魚のへい死事故や水質事故は頻りに発生しており、これらへの対応の積み重ねは大災害時の対応にも繋がるはずである。水道事業においては、水質事故は取水制限などの判断が求められるため、迅速な化学物質同定や発生源の特定などの対応がなされている。今回の自由集会では、水道事業における化学物質流出事故に対する事故事例や対応事例について学び、環境部門における緊急時対応の参考としたい。また発災時において相談・助言に応じられる支援メンバーの組織化についても、その可能性について議論したい。

### 自由集会2：「マイクロプラスチック研究、まったなし（仮）」

オーガナイザー：亀田 豊（千葉工大）、高田秀重（農工大）

概要：いよいよ、関係メーカーのみならず、地環研や地方自治体行政機関でもマイクロプラスチックについて調査やその挙動について把握しなければならないことを切に感じていると思います。そこで、本研究集会では国内外における研究者および実務者に話題提供してもらうセッションと、あらかじめ参加者から質問を受け付け、議論していくセッションを行います。話題提供者は、大学研究者のほか、分析メーカー、地環研の方々、分析会社等を予定しております。

### 自由集会3：「国際的な環境情報の共有」

オーガナイザー：中野 武（大阪大学環境安全研究管理センター）、梶原夏子（国立環境研究所）

概要：海外の研究者から、世界各地の環境の状況を報告していただきます。学生、若手研究者、留学生の皆さん、英語で自分の研究を紹介してみませんか？いきなり、国際会議では、ハードルが高いと思われるあなたも、参加してみませんか？発表時間は3分以内、パワーポイント、スライド3枚で皆さんの研究のエッセンスを紹介してください。6月11日までに、中野宛（[ntakeshi@jrl.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:ntakeshi@jrl.eng.osaka-u.ac.jp)）に、スライド3枚を送付ください。この自由集会を手伝ってみようという方も歓迎です。その旨お知らせください。

I am looking forward to seeing you in Saitama. I am very happy if you could give short introduction about your research for international session (English). I will organize free discussion meeting in the first night, June 12 (Wed) 18:30-20:30 regarding to "Sharing Global Environmental Information"

I would like to invite you to share your topics in our international free discussion meeting. Would you please participate our international meeting? If possible would you please send the essence of your research as power point file within 3 slides (within 3 min.) before your arrival. Please send to me ( [ntakeshi@jrl.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:ntakeshi@jrl.eng.osaka-u.ac.jp) ).

Takeshi Nakano Ph.D  
Osaka university, Research Center for Environmental Preservation